

2022 年度 環境アセスメント学会第 21 回大会

技術展示実施要領

環境アセスメント学会第 21 回大会実行委員会

環境アセスメントは、事業別・環境要素別の調査計画の立案と現地調査の実施、データ解析、予測・評価、環境保全対策、報告書作成、住民コミュニケーション等、幅広い技術とノウハウを必要とします。

環境アセスメント学会では、2018 年より学会が定めたガイドライン「研究発表大会における技術紹介パネルに係るガイドライン」に基づいて、会員が有する環境アセスメントにかかる研究テーマと技術、ノウハウなど、主に技術面を中心とした環境アセスメントの取り組み事例や研究手法、技術要素に関する技術展示の場を提供することとしました。

今年度は、東京工業大学大岡山キャンパスの会場で大会を開催する予定としています。下記の要領で技術展示の場を提供いたしますので、奮ってご応募下さいますようお願いいたします。

記

1. 技術展示・紹介の内容

環境アセスメントの主に技術面を中心とした取組事例や研究手法、技術・ノウハウ等を展示・紹介するものとします。概ね次のような技術分野の紹介を対象とします。

- (1) 測定・分析技術に関すること
- (2) 調査・予測解析技術に関すること
- (3) コンピューターシミュレーション技術に関すること
- (4) 環境情報処理技術、GIS 技術等に関すること
- (5) 環境保全措置の技術に関すること
- (6) コミュニケーション技術に関すること
- (7) その他の環境アセスメント技術に関すること、先駆的なアセスメント技術事例の紹介
- (8) 会員が研究開発または応用研究している環境配慮型技術一般

2. 展示・紹介の形式及び使用機材

掲示用ボード 1 台および長机（会議テーブル）1 台を提供します。

出展者は準備された掲示用ボードにポスターまたはパネルを展示できます。ポスター等は、表題・所属・発表者名・連名者を明記し、図表や写真などを活用して参加者が理解しやすいように作成してください。使用言語は日本語または英語とします。

希望により長机 1 台を使用することができます。この場合、机は掲示ボードの前に置くこととし、机スペースの範囲内で、紹介する技術等の模型、部品、サンプル、技術要素の部分、技術紹介の映像モニター、技術紹介パンフレット等を展示することができます。

なお、掲示用ボードと長机の大きさは以下を目安としますが、申込み件数等により、若干、変更になる可能性があります。大きさを変更したい場合は事前に事務局へご相談下さい。

掲示用ボード	120cm(幅)×170cm(高さ)=A0 サイズ掲示可
長机(会議テーブル)	60cm (奥行)×180cm (横幅)

3. 出展の資格

会員と会員外(非会員)のどちらでも出展することができます。会員種によって出展費用が異なりますので詳細は「5. 出展費用」をご確認ください。

4. 展示の期間

出展の期間は、9月2日(金)午前9時から9月3日(土)午後12時までとします。この期間には、出展の準備及び片付けを含むものとします。

5. 出展費用

技術展示の出展に係る費用は、会員種別に応じて以下のように定めます。

正会員による展示	20,000 円
公益会員・賛助会員による展示	10,000 円
会員外(非会員)による展示	50,000 円

注意：大会参加費は、別途必要です。

6. 展示申込

出展を希望する方は、学会ホームページの第21回大会関係の「技術展示申込」から「技術展示申込みフォーム」を活用して申込みください。

7. 応募締切

2022年7月6日(水)

その他、不明な点は下記の大会事務局までお問い合わせください。

大会事務局

2022年度環境アセスメント学会 第21回大会実行委員会事務局
東京工業大学 環境・社会理工学院融合理工学系 村山研究室
e-mail: jsia.meeting2022@gmail.com

以上